

## 現行の戦略

- 1 林木育種をめぐる動向と今後の推進方向
  - (1) 林木育種をめぐる動向
  - (2) 今後の林木育種の推進方向
- 2 林木育種の重点化方向
  - (1) 林木の新品種の開発
    - ・ 第二世代品種、花粉症対策品種、病虫害抵抗性品種等の開発
    - ・ 先端的育種技術等の開発
    - ・ 新品種種苗の配布
  - (2) 林木遺伝資源の収集、保存
    - ・ 国内のジーンバンク事業
    - ・ 遺伝資源の保存、特性評価等の調査研究
  - (3) 海外林木育種技術協力
    - ・ 海外林木遺伝資源の収集等
    - ・ 技術の開発、技術指導
- 3 林木育種の推進方策
  - (1) 体制の整備
  - (2) 各分野との連携強化
  - (3) 関係機関との連携
  - (4) 国民理解の増進
  - (5) 林木育種の外部評価

## 見直しのポイント

- 今後の林木育種の推進方向と重点化方向との整理
 

推進方向と重点化方向が同様の項立てになっている

重点課題の中に推進する理由等を付記することで整理
- 森林・林業基本計画の内容を反映
 

- ・ 優良種苗の確保
  - ・ 花粉発生抑制対策の推進
  - ・ 地球温暖化防止への貢献
  - ・ 松くい虫等の病虫害対策の推進
  - ・ 国際協力の推進
  - ・ 多様な森林への誘導など
- 林木育種の推進方策の整理
 

- ・ 林木遺伝資源情報のネットワーク化
  - ・ 林木育種ニーズの収集
  - ・ 林木育種の実施に係る役割分担
  - ・ ユーザーへの新品種等の普及など

## 新たな戦略(案)の骨子

- はじめに
- 第1 林木育種をめぐる情勢の変化
  - 第2 政策ニーズに対応した林木育種の重点課題等
    - 1 林木育種推進の基本的な考え方
    - 2 重点課題等
      - (1) 林木の新品種の開発及び普及
        - ア 新品種の開発等
          - ・ 花粉症対策品種、病虫害抵抗性品種、成長・材質に優れた品種等の開発及び品種開発に必要な技術開発等
          - ・ 広葉樹林の遺伝的管理技術の開発
        - イ 開発した品種の普及等
          - ・ 新品種等の生産技術の開発
          - ・ 開発した品種の配布(普及)
      - (2) 林木遺伝資源の収集・保存等
        - ・ 探索、収集、増殖、保存
        - ・ 特性評価、情報管理、配布
      - (3) 海外林木育種技術協力
        - ・ 海外の林木育種に関する技術指導
        - ・ 熱帯産早生樹種等の育種技術開発等
  - 第3 林木育種の推進方策
    - 1 育種種苗の普及促進
    - 2 関係機関間の連携
    - 3 国民理解の増進
    - 4 林木育種戦略の達成状況の評価等